

【「双葉通信」の読者の皆様へ】広島市安芸区矢野ボランティアサテライト 上野寛治

はじめまして。私は、広島でボランティアセンターの支援をしています上野寛治と申します。

本日は、上田さんの紙面をお借りして平成30年7月豪雨災害の広島県での状況をお伝えしたいと思います。ご存知の通り、広島県は、土砂の量400万立方メートル以上、大型ダンプカーに換算すると約80万台分もの土砂災害が起き大変な被害が県内多地域で起きています。緊急災害支援で公道の土砂が少しずつ撤去されつつありますが、私有地内ならびに屋内に入り込んだ土砂に対して行政が直接支援する施策は現状ありません。よって、ボランティアさんの活躍が復興のためには大変重要です。しかしながら今回の被害は多発的なことから各市町村でボランティアセンターが立ち上がり支援をしておりますが、ボランティアさんも分散され、マンパワーがどこも不足している状況です。さらには、この危ない暑さの中の作業で、ボランティアさんの水分不足が懸念されており、ボランティアセンターで支給する水やポカリスエット等スポーツ飲料が足りてないという状況となっています。せっかく来ていただいたボランティアさんに満足に飲料が提供できていません。特に、500mlのペットボトルが足りていません。よく支援品として2Lのペットボトルをいただきますが、ボランティア活動のように携行するものとしては好ましくなく倉庫へ送り返しているのが現実です。上田さんのご厚意で「双葉通信」の読者の皆様からカンパを募っていただけるとのことで、そのカンパについては、上記記載の通り、不足しているスポーツ飲料の入手を考えております。支援先は、広島市安芸区矢野サテライトを予定しております。どうぞよろしくお願いいたします。



【捜索活動がまだ続く地区】坂町小屋浦地区 現在も行方不明者を捜索中です。



【ボランティアセンターの様子】広島市安芸区ボランティアセンター矢野サテライト



【1階が完全に土砂に埋もれ、
災害ごみが路上に散乱する】屋内1階天井付近まで土砂が入りこんでます。8月上旬
（＊写真については、被災宅も含まれるため厳重な管理をお願い致します。）

【西日本集中豪雨 カンパの訴え】

上野寛治さんは、私が気仙沼市にいた時の職場の同僚です。現在、広島市に戻って、仕事の合間を縫って、災害ボランティア活動を行っています。

猛暑の中、西日本では、スポーツ飲料が不足していて買えないので、スポーツ飲料を送りたいと思います。カンパをしていただける方は、下記の口座に振り込んで下さい。

ゆうちょ銀行【店名】008（ゼロゼロハチ）【店番】008【預金種目】普通預金
【口座番号】6576721 【口座名】上田 勉